

『ヘルシーキャンパス滋賀大学』構想

(事業の概要)

〔概要〕

この事業は、学生・教職員の大学におけるあらゆる活動に“健康”という観点を取り入れ、自身や周囲の“こころ”と“身体”の健康意識の向上を図る取り組みである。この取り組みを通じて、学内の人々の健康を増進させるだけでなく、大学を基点として「健康を大事にする文化」を社会に広げ、根付かせることを目指す。

〔目的〕

大学から人々と社会の身体的・精神的な健康を創造する

〔目標〕

- ・大学のすべての活動に健康の視点を取り入れる
- ・健康増進活動を実施・支援する
- ・健康に関わる活動を集約し大学内外へ情報発信する

〔必要性・重要性〕

学生・教職員の“こころ”と“身体”の健康づくりにおける環境改善が喫緊の課題となっている。

健全な身体の維持及び精神的に安定した生活維持のために、学内での修学・就業環境を良好にする必要があるため。

〔中期目標・計画等との関連性〕

「目標V2(27) 中期計画58 R2年度計画58A」ヘルシーキャンパス構想

(事業の実施方法)

- 学長による「ヘルシーキャンパス宣言」の実施
- 記念講演会の開催
- ヘルシーキャンパス実施体制の整備・学内周知
 - ・ヘルシーキャンパス滋賀大学推進委員会設置
 - ・学内周知（HP掲載・学内掲示・ノボリ設置）
- 次のプロジェクト
 - (健康情報の収集と発信)
 - ・学内の健康に関する活動情報や研究成果を収集し、学内外へ発信（広報、保健管理センター情報誌SHR・SHRminiの発行）
 - (食の改善)
 - ・大学生協と連携した食育・栄養指導
 - ・大学生協食堂でのヘルシーランチの開発・提供の支援
 - (健康増進活動)
 - ・健康相談の実施
 - ・禁煙相談の実施
 - ・健康増進活動の企画・実施
 - (地域社会との連携)
 - ・健康セミナーの開催
 - ・献血活動への支援
 - ・滋賀大マルシェの開催

(期待される効果)

- ①学生・教職員の健康意識の向上および健康増進
- ②大学の生産性の向上
- ③健康増進に関する活動情報や研究成果の地域還元